

特別分科会 第2分散会 教育課題Ⅱ

【研究課題】 国民の多様な要請に応え、信頼される学校づくり

【研究の視点②】 学校評価を生かした学校づくりの推進

〈研究発表〉 保護者や地域住民の願いに応える学校評価の在り方

～ 自己評価の公表に向けての取組 ～

徳島県牟岐町立牟岐小学校 笹田 茂樹

〈発表概要〉

海部郡内各小学校では、これまで、防災教育や安全安心な学校づくり、海の学習、野菜作りなどで保護者や地域住民の理解と支援を得ながら活動し、子どもたちは成長している。

このたびの法改正等を受け、海部郡小学校校長会では学校評価等に関する調査を行い、自己評価の結果の公表が十分進んでいない状況を分析した。各学校の重点目標や具体的方策を保護者等に十分説明し周知できていない現状を踏まえ、経営方針や具体的方策に沿った教育活動についての情報提供の内容を保護者等の目線で工夫するとともに、多くの機会を捉えて知らせることによって、評価結果の公表内容について理解を示し、学校運営の質の向上への関心や気運も高まり、主体的参画意識が高揚することを目指している。

また、自己評価の結果の公表を容易にするために、評価の観点を郡内共通のものとして、評価項目と具体的実践目標は、各学校の実態や特色に応じて工夫し設定するとした学校評価シートを作成した。今後の実践によって、検討を加えながら保護者や地域の信頼に応える学校評価、学校づくりを目指している。